

平成24年5月31日

ホスピタルギャラリーbe 展示のご案内 とりのかたち展

徳島大学病院西病棟一階ロビー（ホスピタルギャラリー「be (ビ・イ)」にて、武蔵野美術大学基礎デザイン学科の学生たちが授業で制作した作品を展示しています。

(概要)

人は身の回りにありながら、そのかたちを知っていそうでよく知らないということがある。犬とか猫、あるいは鳥などは毎日、目にしていながら、かたちを描こうとしてもうまく描けない。そのものを知っているということと、かたちを知っているということは違う。形態とはかたちではなく、それを取り巻く環境（周り）も含めて感じとっているものである。形態論の授業では、よく知っていそうで知らないものの姿かたちを、あらたな素材や周りの環境を含めて描写し、図鑑や情報として理解するのではなく、実感していること、自然に記憶しているかたちを反芻することを学ぶ。自らが感じとっているものを知り、知らないことを知ること、それらを記述することで生を知る。かたちを知るということは、そのものとそのものを含む周りの世界を知ることである。

- タイトル とりのかたち展
- 期間 2012年5月28日（月）－2012年9月29日（土）
- 場所 ホスピタルギャラリー「be (ビ・イ)」
徳島大学病院西病棟1階ロビー
- 主催 徳島大学病院
- 協力 武蔵野美術大学

この件についてお取り上げ、報道下さいますようお願いいたします。

お問い合わせ先

部局名 徳島大学病院
責任者 病院長 安井 夏生
担当者 総務課広報・企画部門 西野陽子
電話番号 088-633-7698
メールアドレス ynishino@tokushima-u.ac.jp